

災害事例

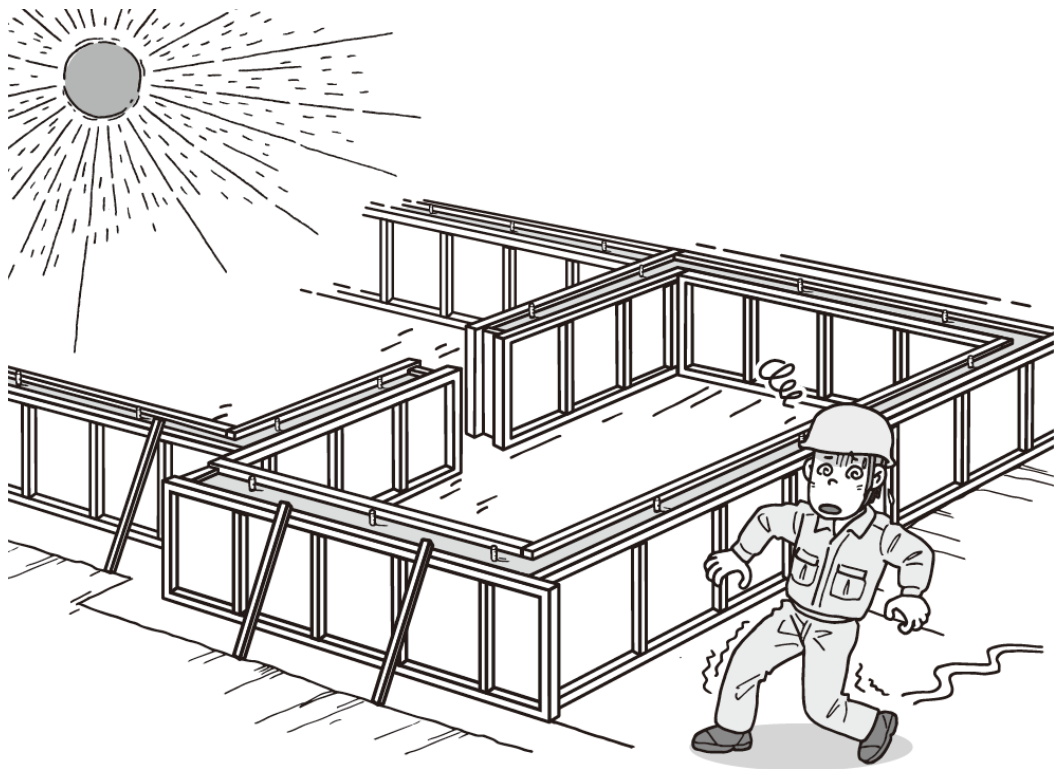
No. 4 休憩を取っていたが熱中症を発症

●工事の種類：木造住宅建築工事 ●職種：型枠大工（40才）

●起因物：高温環境 ●作業の概要：基礎型枠の加工・組立作業

発生状況

被災者は、木造住宅建築現場で基礎型枠の加工・組立作業に朝から従事していた。1時間に10分の休憩を取っていたが、夕方の休憩時にふらふらし始め、ろれつが回らなくなって痙攣（けいれん）を起こしたため、救急車を要請して病院に搬送したが死亡した。



（被災程度：死亡）

「原因」と「再発防止対策」を、災害発生要因の4M分類（人的・設備的・作業的・管理的）で検討してみましょう。